

2014 年度 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

＜主催＞一般社団法人スペースウェザー協会
宇宙航空研究開発機構（JAXA）

＜後援・共催＞九州大学、星槎グループ、学校法人国際学園、星槎大学

＜開催日時＞平成 26 年 8 月 21 日、22 日 10:00-16:00

＜開催会場＞星槎湘南大磯キャンパス

＜開催所在地＞神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

＜対象＞小学校 3 年生－中学校 3 年生

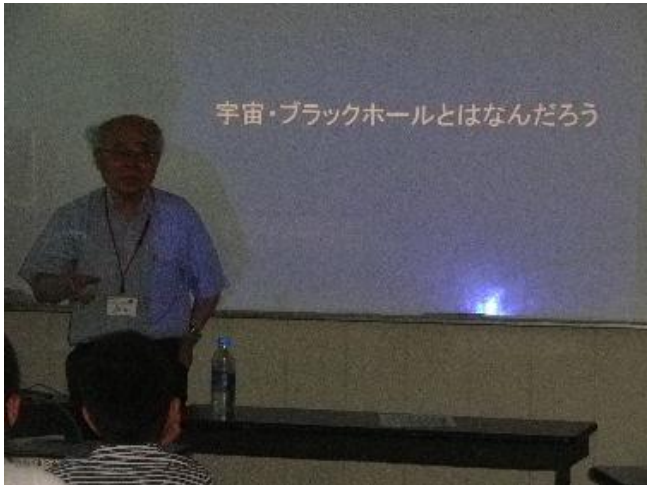
＜応募人数＞45

＜参加人数＞44

＜参加費＞無料

8 月 21 日プログラム

時間	プログラム内容	担当講師
10:30-12:00	<p>（講義）宇宙ブラックホールとはなんだろう</p> <p>ブラックホールについて、小中学生にも理解できるような内容で研究内容等を紹介。たくさんの質問が出て、時間不足のほどだった。ただし、興味が大きい児童生徒とそうでない児童生徒のギャップは大きかった。</p> <p>難しい内容の部分もあったが聞き入る児童生徒もたくさんいた。</p>	<p>大家 寛 (東北大学 大学院理学 研究科名誉 教授)</p>
13:00-15:50	<p>（工作・実験）ペットボトルを使った水ロケット作製</p> <p>1.5L ペットボトルを利用した水ロケットの作製。1 日目として尾翼、ノーズコーンの取り付け。カラーのビニールテープを使い、色づけも楽しんでいた。</p>	<p>篠原 学 (鹿児島工 業高等専門 学校)</p>



時間 プログラム内容

担当講師



8月22日 プログラム

時間 プログラム内容

担当講師

(講義) 宇宙天気、太陽について

宇宙天気について、太陽の活動の話と合わせて説明。子供たちが興味を抱くような内容を中心に、楽しい授業でした。

宇宙に関するクイズに対しては、みな元気に答えていました。国際宇宙ステーション、宇宙飛行士、太陽、地球等に関する内容のクイズでした。

10:10-
10:50



阿部 修司
(九州大学国際
宇宙天気科学・
教育センター)



(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製 (つづき)

ペットボトルを利用した水ロケットの作製のつづき。マジックインクによる色づけ等の仕上げ、スイングテストを行なう。スイングテストは暑い中、外に出て真剣に行なっていました。

11:00-
12:00



篠原 学 (鹿児島工業高等専門学校)

(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製 (つづき)

13:00- 各自作製したペットボトルロケットをサッカーグラウンドにて打ち上げ実験。

15:00 暑い陽気でしたが、水分補給等に注意しながら、2時間近く外 (人口芝のサッカーグラウンド) で打ち上げを楽しみました。

篠原 学 (鹿児島工業高等専門学校)

時間 プログラム内容

担当講師



(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製(つづき)
ロケット打ち上げの瞬間。

13:00-
15:00



篠原 学 (鹿児島
島工業高等専門
学校)